

学校通信

学校生活における大切なお知らせです

2008年3月20日発行 第59号 (毎月1回発行)

教務からのお知らせ	P4 ~ P5
事務室からのお知らせ	P6
保健室・カウンセリングルームからのお知らせ	P7
生徒支援からのお知らせ	P8
進路支援からのお知らせ	P9
今月の聖句	P10

YMCA学院高等学校

TEL 06(6779)5690 FAX 06(6779)1831 <http://www.ymcagakuin.ac.jp>



春といえば、別れと出会いの季節

いよいよ3月も残り少なくなり、彼岸を迎えようとしています。「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく言ったもので、彼岸が近づいてきて春を思わせる気候となってきました。春といえばやはり桜を連想してしまいましたが、桜の木も芽の息吹きを感じられるようになってきました。そして、そんな春といえば「別れの季節」。本校も3月13日(木)に2007年度後期卒業式を迎えました。今年は、261名の卒業生を送り出すこととなりました。卒業生一人一人に261通りの思いがあると思います。その思いを大切に、これから進むそれぞれの進路での活躍をお祈りしています。

また、春は「出会いの季節」。4月からの新たな入学生を迎え2008年度のスタートを切ろうとしています。在校生の皆さんは、次年度どんな科目を勉強しようか考えていますか?3月21日から講座登録もスタートします。次年度の計画をしっかりと立てて講座登録に臨んでください。

本校の卒業要件

1. 在籍期間が通算3年以上。
2. 必修科目を含めて74単位以上の修得。
* 本校での単位修得にはスクーリング出席合格とレポート課題合格そして単位認定テスト合格が大前提です。
3. 特別活動の出席時間数が30時間以上。

2007年度 大阪YMCA年間聖句

「いつも喜んでいなさい。
絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。」

テサロニケの信徒への手紙— 5章 16-18節



スケジュール

予定日程表

日	曜	行事予定
3 月		
3/21	金	講座登録（現2年次と非卒業の現3年次の予約者）
3/24	月	講座登録（現2年次と非卒業の現3年次の予約者）
3/25	火	講座登録（現2年次と非卒業の現3年次の予約者）
3/26	水	講座登録（午後3～5時のみ：現2年次、非卒業の現3年次と現1年次の予約者）
3/27	木	講座登録（現1年次の予約者）
3/28	金	講座登録（現1年次の予約者）
3/29	土	街美化ボランティア
4 月		
4/1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	在籍生ホームルーム
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	〔学校通信〕発送（予定） レポート集発送（予定）
22	火	
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
5 月		
5/7	水	前期スクーリング開始
5/20	火	〔学校通信〕発送（予定）

学校行事のない日は
登校しないでください。

教務からのお知らせ

【講座登録】 3月21日（金）以降(担任と予約した日時)

講座登録では、開講される講座の中から自分が学習しようと思う講座を選び申込みます。新年度前期の講座登録は、3月17日（月）のホームルームで予約した個人別の日時に、担任と相談しながら行います。

日程は、原則として3月21日（金）・24日（月）・25日（火）と26日（水）午後は、今回卒業しない現3年次生と現2年次生、26日（水）午後と27日（木）、28日（金）は現1年次生とします。

ただし、2008年度の施設設備費が3月18日（火）までに未納入の人は、この期間内には講座登録できません。

講座登録が遅れると、締め切られる講座が増えたり、受講開始が6月以降になるおそれもありますし、講座登録をしないと、前期の授業はまったく受けることができません。

ホームルーム欠席者は、まず担任に連絡して面談日時を決めてください。また予定日時に支障が生じた人も、必ず連絡して予約し直してください。どうしても本人が不都合な事情があれば、登録は保護者が代行できます。

登録に際しては、必修科目を優先させる、各自の関心・実力・進路など十分に考慮する、登録の限度は20単位であるが、標準で7講座14単位程度とする、卒業予定者は、修得できない講座がある場合を考慮して総単位数を見込む(すでに修得した単位と合わせて、総計が9月卒業予定者は74単位、3月卒業予定者は60単位^(注)をそれぞれ上まわるように登録する)などの点に注意してください。なお、本校では在籍期間認定のためには、各期に最低2単位分の登録が必要です。

(注) 大学や就職の受験のために、本校の推薦状を発行するにあたっての条件です。

【在籍生の08年度第1回ホームルーム】 4月11日（金）

在籍生のホームルームは、4月11日（金）に行います。

新年度を迎え所属クラスが変わりますが、新クラスは当日発表し、教室も掲示します。

時 限	年次の別
2 限目 (10:30～11:20)	新3年次生(現2A 2B 2C 2D 2E 2F 2G) および卒業しなかった現3年次生
3 限目 (11:30～12:20)	新2年次生(現1A 1B 1C 1D)

(注 本校は学年制でないので、3年次といっても、そのまま来年3月に卒業できるわけはありません。単位数などの卒業要件を満たす必要があります。)

【レポート集・時間割・教科書の発送】

講座登録にもとづき、皆さんの届け出住所あてにレポート集と個人別時間割および教科書が送られます。レポート集と時間割は、4月21日(月)頃に本校から発送する予定です。

教科書は同じ頃、^{きょうぶんどう}教文堂という書店から送られますが、入荷の都合や年次順に発送作業をするなどの理由で、正確な時期は予告できません。おそくとも4月末の連休前までには配達される見込みです。

【新年度のスクーリング開始】

スクーリングは、講座登録で決まった各自の時間割にもとづいて、5月7日(水)より始まります。もちろん、水曜日に登録した講座のない人は登校の必要はなく、各自が登録した講座の最初の曜日・時限から出席してください。

【芸術・家庭科の作品持ち帰り】

美術・書道・家庭科などで作成した作品は、講座登録やホームルームで登校した際に持ち帰ってください。引き取りのない場合、4月末をもって処分しますので、ご了承ください。

街美化ボランティア

3月29日(土) 16:00 から約1時間(雨天決行)

作業のできる軽装で、10分前に1階ロビーに集まってください。その際、警察への届け用紙と学校の参加カードの両方に記名してもらいます。

(特別活動1時間。遅刻や途中で帰ったときは認定されません。)

事務室からのお知らせ

【生徒証明書用写真未提出者について】

「2008年度生徒証明書」は、2008年度前期講座登録時に担任よりお渡しいたします。写真の提出がまだの生徒は、すでに送付済みの写真提出用紙に注意事項を確認のうえ写真(タテ3.5cm×ヨコ2.5cm・1枚)を貼り付け、同封した返信用封筒にて至急事務室へ提出してください。現在使用中の「2007年度生徒証明書」は有効期限が3月31日となっていますので速やかに手続きをしてください。

なお、今後の生徒証明書の発行は、写真の提出から3日後になります。

【2008年度施設設備費(40,000円)納入手続きについて】

2008年度前期の講座登録の案内でも明記しているとおり、施設設備費納入手続きがまだの場合、講座登録ができません。至急お手続きください。また、「施設設備費」の延納手続きはできませんのでご注意ください。

【住所等変更手続きについて】

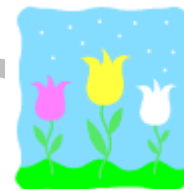
現在学校に届けている住所や電話番号などが変更になった場合は、速やかに「各種変更届」に記入・捺印のうえ事務室へ提出してください。あわせて生徒証明書の再発行が必要な場合は、写真を提出してください。また、通学経路が変わる場合は、「通学割引証申請カード」を提出してください。(なお、即日発行はできません。)

届出用紙は事務室にある他、「学務の手引き」の巻末にもあります。コピーして使用してください。

【2008年度前期学費の納入について】

2008年度前期費の納入案内については、4月24日(木)に学校から発送する予定です。納入期限日は、5月12日(月)の予定です。学費の納入期限の延期(延納)を希望する場合、または分割納入を希望する場合の手続きの期限日も上記同様5月12日(月)です。あわせてご確認ください。

保健室・カウンセリングルームからの お知らせ



* インフルエンザ、風邪、花粉症の違い

なんとなく調子が悪い、これって風邪？花粉症？それとも…。自己判断だけでは十分ではないけど、より良い対策を取れるための基準の一つにしてください。

	インフルエンザ	風邪	花粉症
特徴	急な高熱	くしゃみ、鼻水、 のどの渴き	目のかゆみを伴う (発症例の 90%程)
原因	ウイルス	ウイルス	アレルギー体質
初期症状	悪寒・頭痛	くしゃみ、鼻水、 のどの渴き	くしゃみ、鼻水
主な症状	発熱、 全身症状(筋肉痛・関節痛)	鼻水、鼻づまり、咳	くしゃみ、鼻水、 鼻づまり、目のかゆみ
熱	約 39 度～40 度	平熱～39 度	ほぼ平熱、又は微熱
進行	急速に進行	徐々に進行	症状は変わらない
食欲	ない	変わらない(個人差有り)	あまり変わらない
伝染性	強い	弱い	ない

花粉症は花粉に対する体の防衛反応、風邪はウイルスや細菌に対する体の防衛反応です。花粉症の特徴は、かゆみを伴うことです。くしゃみ、鼻水などの症状は共通していますが、風邪では目のかゆみは見られません。風邪が原因で花粉症を発症することもあり、今まで以上に症状が重くなることもあるのでこの時季の風邪にはご注意ください！

【カウンセリングルーム】

保健室・カウンセリングルーム、及び事務机周辺での食事は禁止です！

* 3・4月はスクールカウンセラーが来られない為、閉室しています。

* 来年度の予定については、4月以降の学校通信と校内の掲示で連絡します。

カウンセリングルームについてのお問い合わせ、ご予約は保健室（後藤）まで。

生徒支援からのお知らせ



後期の単位認定テスト終了から約1ヵ月がたち、もうすぐ新しい学期が始まるとうじています。この期間中みなさんはどのように過ごされているでしょうか。

さて、テスト期間中など生徒登校時の学校周辺の環境が大変よくなりました。学校周辺は地域の方の生活の場ですので、今後も清潔に保っていくようにしたいものです。今後、ホームルームや前期の講座登録などのために登校する機会が増えると思いますが、引き続き楽しい学校生活が送れるようにしてください。学務の手引きの「学校生活上の決まり」記載内容を含め、以下のような行為は絶対にしないでください(スクーリングがない期間中も、スクーリング期間中と同じです)。

- 1) 学校内(教室・廊下・トイレなど)と学校周辺での喫煙
- 2) 自動車・バイク・原付での登校
- 3) 他の生徒を中傷する行為・暴力行為
- 4) 学校の施設・設備をこわすこと
- 5) ごみをところかまわず捨てること

3)に関連して、最近ネットを利用したブログ・掲示板などでの他の生徒を中傷するような書き込み事件が報告されています。匿名性を悪用した人権侵害にあたりますので、このようなことに関わらないようにしましょう。気になることがあった場合は、すぐ学校に連絡をしてください。

以前、様々なルール違反により注意・処分を受けた人は、違反行為を繰り返すことにより、より重い処分を受けることがないように、十分留意してください(年度が変わっても、注意・処分を受けた回数が0に戻ることはありません)。ちょっとした心がけで、ルール違反は防げるものです。健全な学校生活が送れるよう、生徒のみなさん一人一人の心がけを期待しています。

大阪YMCA 125周年記念ダンス大会のご案内

日時 : 2008年3月30日(日)
会場 : 大阪YMCA会館2階ホール
開場 : 11:30
開演 : 12:00
入場料: 前売 2,000円(税込)
当日 2,500円(税込)
お問合せ先: 大阪YMCA会館 (TEL) 06-6441-0894
Logos Dance Project (TEL) 06-6848-0155
(URL) <http://www.logos-dance.com>

進路支援からのお知らせ

* 2008 年度入試もほぼ終了し、まもなく新年度を迎えます。卒業生のみなさんは、受験・就職活動を終えて一息ついていることでしょう。

2 年次生にとっては、進路について本格的に考えなければならない時期となりました。各自の将来を見据え、しっかりと進路選択をしてください。一部の大学等では、オープンキャンパスが3月より実施されます。進学希望者は、積極的に参加するようにしてください。

* 先日、2 年次生保護者対象の『保護者とともに進路を考える会』を実施しましたが、1 年次生保護者の方で、当日の資料が必要な方は、お送りしますので、進路支援部(担当：団野)までご連絡ください。

* 新年度も様々な生徒支援プログラム『アシストプログラム』が行なわれます。特に進学を希望している生徒は、積極的にプログラムに参加してください。

なお、詳細は後日、『アシストプログラム案内』を配布いたします。



3 月 の 聖 句



「主の御目にわたしは
重んじられている。
わたしの神こそ、わたしの力。」
(イザヤ書 49 章 5 節)

”リスペクト”の原義は人としての価値を認めることです。そこから人を人として尊敬するということが、これが RESPECT です。社会の中で見失ってはならないことですね。けれども、しばしば、人間として許せない発言や、態度をとる人がいると、裁かずにはおれないということになります。大事なことは、許せないのではなくて、当事者が尊敬される人間に生まれ変わることであるはずで

す。当事者が裁かれて天罰を受けたときに、すっきりできたと思うのです。しかし、自分が問題を起す人間にならないと断定できません。

そのとき、自分はどうするでしょうか。救われる道はあるのでしょうか。そう、あるのです。

「主の御目にわたしは重んじられている」

そんな「わたし」でも…。神さまは決してわたしを見放さないお方です。御子イエスさまの命をもって償いをしてくださる愛が「わたし」を包んでいてくださるのです。「わたしの神」が「わたしの力」であることを信じましょう。生まれ変わらせていただきます。

(日本キリスト教団 中谷哲造牧師より)

南YMCA「キリスト教」委員会 2007

